

# 地域振興推進費事業総括表

平成29年4月30日現在

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	シェフ・料理人と蔵人の懇談会事業	<p>日本酒の裾野拡大を図るため、シェフや料理人等の消費現場関係者の意見を参考にした日本酒(洋食に合う日本酒等)開発の機運を高める。</p> <p>○佐久地域の蔵人とシェフ・料理人・商品選定人等の意見交換会等の実施</p>	H29.9 ～H30.3
	2	佐久地域の特色ある農産物の産地巡り及び地元食材・地酒の提案事業	<p>関心が高まっている地元食材等の取扱いを増やし、地消地産を推進するため、ホテル・旅館等を対象に地元食材や地酒の魅力を発信する。</p> <p>○管内の宿泊施設関係者を対象に需要のある農産物等の生産農家を巡るバスツアー及び地元食材を活用したメニューと地酒の提案会の開催 ○プルーンを生食できることを広く周知するため、「サンプルーン種飛ばしグランプリ2017」の開催</p>	H29.5 ～H29.12
	3	「信州食育発信3つの星」レストラン×「地消地産」の連携による食育発信事業	<p>地消地産に取り組みながら健康に配慮したメニューを提供する「信州食育発信3つの星レストラン」の利用者の増加を図るとともに、登録店の増加及び食育の取組を強化するため、外食における佐久地域の「食」や「食育」を推進する。</p> <p>○「信州食育発信3つの星レストラン」×「地消地産」のPRの強化 ○佐久地域の「食」に関する情報発信イベントの開催</p>	H29.5 ～H30.3
	4	地酒の産地“SAKU”を知ろう！事業	<p>佐久地域の地酒(日本酒・ワイン・地ビール)の消費拡大・知名度向上を図るため、酒造業、飲食業、製造業等と連携し地酒とおつまみを組み合わせて消費者に発信する。</p> <p>○地酒に合うおつまみの発掘 ○信州の酒PR大使の由井志織さんを起用した消費者向け地酒・おつまみのPRイベントを実施</p>	H29.6 ～H30.3
	5	働き盛りのための運動セミナー	<p>運動習慣が形成されていない働き盛り世代の運動を習慣化させるため、企業と連携しポールウォーキングなど簡単に取組める運動セミナーを実施する。</p> <p>○企業が主催する運動教室へ講師派遣 ○企業内におけるスポーツ指導者の養成</p>	H29.7 ～H29.12
	6	ロコモ予防機器による健康管理意識の啓発	<p>加齢や生活習慣等によって引き起こされるロコモティブ症候群という運動機能の低下を予防するために、地域の歩行計測サービス企業等と協働して地域住民へ健康管理意識の大切さを啓発する。</p> <p>○健康状態を「見える化」する機器を活用した体験・指導の実施</p>	H29.5 ～H30.3
	7	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～健康増進機器開発企業等と連携した「ロコモ」予防の普及～	<p>高齢者を始めとする住民の介護予防と健康寿命の延伸を目指すとともに、社会参加を促進するため、地域の関係機関・団体、企業等が一丸となり、ロコモ予防を中心とする身体活動向上の取組を実施する。</p> <p>○関係機関、団体、企業等の連携のためのネットワーク会議を開催 ○地域の「ロコモ」予防対象者の実態調査 ○身体活動向上に協力するサポーターの養成 ○フォーラムの開催(身体活動向上の講演、運動支援ボランティアの活動紹介、健康増進機器の紹介・体験)</p>	H29.6 ～H30.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	8	ヘルスケア産業支援事業	佐久地域の健康増進を図るため、「足育研究」「身体のバランスを測定する機器の開発」等のヘルスケア産業をめざす企業を中心としたグループを支援する。 ○グループが抱える具体的な課題に対して、解決に必要な研究者、現場指導者等と連携し支援する	H29.5 ～H30.3
	9	“さく”っとうす味みんなでキャンペーン	減塩の取組を推進するため、佐久地域の「食育」に取り組む関係機関・団体が連携して啓発活動を実施する。 ○共通リーフレット・減塩川柳ポスターの配布 ○出前講座の実施 ○市町村と連携し、塩分チェックシートの実践、みそ汁の試飲の実施	H29.5 ～H30.3
	10	市街地におけるウォーキングトレイル(散策路)や千曲川河畔ウォーキングコース等の整備検討事業	「健康長寿」の地域づくりを推進するため、市街地や千曲川河畔でウォーキングを楽しめる環境整備に取り組む。 ○現状の把握及び基本構想の策定 ○OPRパンフレットの作成・広報(平成30年度以降実施予定) ○案内看板作成、新規箇所の造成・整備(平成30年度以降実施予定)	H29.6 ～H30.3
	11	いわずら佐久カラマツ利用拡大推進事業	持続可能な林業経営を推進するため、消費者等を対象に木材の良さや木材を使うことにより健全な森林づくりが推進されることなどのPRを行う。 ○地域イベント(商工祭、収穫祭)等における森林認証及びカラマツ製品のPR ○森林フォーラムの開催	H29.6 ～H30.3
	12	高齢級カラマツの製品化に向けた現場課題の把握事業	売れる商品づくりを推進するため、デザイン性やビジネス性に着目した調査・研究を行う。 ○現場課題の把握をデザイナー・木工業者等と協働のもと実施(ワークショップの開催) ○首都圏の市場を対象にした高齢級カラマツの需要調査	H29.5 ～H30.3
	13	移住スタイルの類型化と発信の検討	多様な地域性を活かした移住施策を展開させるため、生活環境が異なる市町村を広域的な視点から分析・類型化し、効果的な情報発信を行う。 ○地域ごとの移住スタイルの研究および類型化 ○移住スタイルをまとめた広報ツールの作成	H29.6 ～H30.3
	14	管内市町村が連携した移住相談会の開催	移住希望者に多様な選択肢を提示するため、市町村が連携して首都圏の住民に佐久地域の魅力を発信する。 ○管内市町村と連携した移住相談会を開催 ○移住専門誌等を通じた相談会の告知と地域の魅力発信	H29.6 ～H29.12
	15	管内市町村が連携した移住体験ツアーの開催	実際に佐久地域を訪れ、地域の様子・仕事・住まい・子育て環境といった「移住後のライフスタイル」をイメージしてもらうため、体験ツアーを実施する。 ○管内市町村と連携した移住体験ツアーを開催 ○移住専門誌を通じた地域の魅力発信	H29.6 ～H30.1

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	16	移住・定住に向けた研修会の開催	受け入れ市町村のスキルアップを図るため、移住者等を受け入れるうえでの課題解決に向けた方策を学び・検討する。 ○移住・定住に係る研修会及び情報交換会の開催	H29.6 ～H30.3
	17	小海線沿線や幹線道路周辺のビューポイントの発掘とその魅力発信、視点場の整備	移住者や観光客が手軽に景観を眺められる環境をつくるため、ビューポイントの発掘・発信を行う。 ○現状の把握及び基本構想の策定 ○PRパンフレットの作成・広報(平成30年度以降実施予定) ○視点場等の整備(平成30年度以降実施予定)	H29.6 ～H30.3
	18	「白駒の池」周辺の渋滞対策	「白駒の池」「苔の森」を持続的で魅力ある観光地とするため、関係市町と連携し、周辺の交通対策について案内看板やホームページで広報を行い、スムーズな交通を確保する。 ○周知看板作成、設置、撤去 ○ホームページによる観光情報発信	H29.5 ～H29.11
	19	星が美しい佐久地域のPR事業	佐久地域の星空観察ファンを増やすため、国立天文台野辺山宇宙電波観測所等の観測施設と連携し、星を美しく見られることを通して『長野県は宇宙県』であることを周知する。 ○観測施設と連携した星空観察会、写真撮影会の実施 ○学生向けの専門家による講演会	H29.7 ～H30.3
	20	SNSを活用した観光情報発信事業	佐久地域の観光関係者が効果的な情報を発信するため、SNS活用セミナーを開催する。 ○有識者によるセミナーの開催	H29.10 ～H30.3
	21	浅間山周遊登山者運送ニーズ調査事業	周遊登山を可能にし、浅間山の魅力を高めるため、マイカー登山者の自動車の代行輸送等を検討する。 ○登山者の人数やニーズ等の現状把握調査	H29.7 ～H29.10